

令和5年3月27日

野間海運株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、野間海運株式会社（愛媛県今治市、代表取締役：野間 政幸）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	野間海運株式会社
所在地	愛媛県今治市風早町1丁目2番地7
代表者	代表取締役 野間 政幸
業種	船舶貸渡業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





野間海運株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2023年3月27日
野間海運株式会社
代表取締役 野間 政幸

SDGsの達成に向けた取組

◆ 安全かつ安定した海上輸送

基本作業を遵守し厳格な運航管理を徹底することで、確実な輸送業務の実現に努めます。高度な船舶管理と優秀な人財を登用・活用し、重要なライフラインである海上物流を支えます。

【主な取組】

- ・国際海事機関(IMO)で採択された「ISMコード」の遵守
- ・社内での研修実施による船員への教育徹底



◆ 環境に配慮した事業活動

豊かな海洋資源を次世代へ繋ぐため、省エネ運航等の推進により環境負荷の低減に取り組みます。環境配慮船や新技術を積極的に導入し、サステナブルな事業活動を目指します。

【主な取組】

- ・効率的な運航によるCO2排出量の削減
- ・EEDIやEEXI等の各規制に適合した船舶運航管理



◆ 働きやすい職場環境づくり

船員の安全や健康に配慮した適切な職場環境を整備し、ワークライフバランスの実現を目指します。あらゆる人財の多様性を尊重し、活力ある組織づくりに努めます。

【主な取組】

- ・国籍、性別、年齢、働き方などの多様性の尊重
- ・長時間労働の是正、各種休暇取得の推進
- ・ハラスメント防止教育
- ・社内研修による人財育成、資格取得奨励制度の制定



◆ ガバナンス体制の強化

事業活動の適法性を確保した管理体制を構築し、健全な企業経営に努めます。

【主な取組】

- ・事業継続計画(BCP)の策定
- ・国内外の法令順守
- ・マニュアル策定によるコンプライアンス体制の構築と意識の醸成



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

